

幸福町 辻 正和

この時期には「ワールドデーリエキスポ」が開催されていました。アメリカやカナダの各地で行われているショーで活躍している牛達が集結しており、2600頭以上の牛と6万5千人余りの観客を集めて開催されていました。

開催期間は約1週間でしたが、視察したのは最終日とその前日の二日間のみでした。会場がとても広く、幕舎には普段ポスターや雑誌などでしか見られない牛を実際目でみることができ、各展示ブースでは様々な酪農資材や大型農機具が並び、そしてショウリングでは、とても大きく力強くリードされて、歩いている姿が格好よく見える牛達がいきました。

最終日に行われたシュープリームチャンピオン選抜の時には、ホルスタインだけではなく、ジャージーやエアシャーといった7品種の各グランドチャンピオン達がイトアップされ登場し、ホルスタイン種の Harvue Roy Frosty (5歳) がシュープリームチャンピオンと決まった時、会場は一気に盛り上がっていました。

他にも、自社でチーズ工場を持つ Sassy Cow 農場や A B S 社、ウィスコンシン州の農業大学で酪農に関する勉強会にも参加しました。ホームステイもあり、英語を話す事が出来ないながらも身振り手振りで、一生懸命地元の人との交流を楽しむことができました。

地元のスーパーでは、日本では当たり前の紙パックに入った牛乳が少なく、ほとんどが容量の大きいボトルに入っていたり、野菜売り場の野菜には常に霧吹きがかけられて新鮮に見せる工夫がされていたりと、日本との違いも色々発見することができました。

この様々な経験をすぐに活かすことは難しいかもしれませんが、少しずつでも自分のものにしていきたいと思います。

最後になりますが、エキスポという最高のショーを見る機会を与えてくださいました農協の皆様、また部会の皆様、そして企画してくださいました帯広市、本当にありがとうございました。